

# 地域医療連携だより

高松市立病院  
基本理念

『生きる力を応援します』

高松市民病院  
基本方針

- 1『リーディングホスピタル』として、高松市医療全体の最適化を目指します。
- 2『理想的な医療』を、ファインチームワークで提供します。
- 3『まごころのある医療人』を全力で育成します。

平成27年

9月号  
〈第19号〉



病院屋上からの  
さぬき高松まつり 花火大会

## 診療科紹介

### 麻酔科

中井 隆博    山口 由紀

#### 診療スタッフ

中井 隆博（昭和53年卒）

麻酔科診療部長、日本麻酔科学会専門医・指導医

山口 由紀（平成9年卒）

麻酔科医長、日本麻酔科学会専門医・指導医



#### 麻酔科の開設

高松市民病院の麻酔科は、昭和46年1月1日に開設されました。徳島大学麻酔科石田征先生（現石田クリニック院長）による週1回の診療によりスタートしました。昭和51年に石田先生が常勤となられ、その後、昭和52年に常勤2名へ、昭和54年に常勤3名へと増員となりました。私は、昭和55年に一年間勤務し、昭和60年に再赴任しました。平成19年から、麻酔科医不足のあおりを受けて、麻酔科2名となり現在に至っています。

## 麻酔管理

当院では、年間約900例の麻酔管理を行っています。麻酔科は手術を受けられる患者さん全てに、安全で良質な医療を提供するように努めています。手術前には、安心して手術・麻酔が行えることを患者さんに十分に説明し、麻酔に対する不安を取り除くようにし、手術後は、術後鎮痛処置にて、痛みのない爽やかな目覚めを提供すべく心がけています。

## 外来ペインクリニック

麻酔科開設まもない頃から麻酔科外来があり、手術室のフロアーの一角に診察・処置台を置いた小部屋で、鍼、神経ブロック（星状神経節ブロック、硬膜外ブロックなど）を石田先生が行っていました。麻酔科3名体制の時は、毎日午前中は外来でペインクリニックを行っていましたが、現在は週1日（月曜日の午前）のみ行っています。さまざまな疾患における痛みに対して、神経ブロックや東洋医学的治療（鍼、漢方）を行い、疼痛緩和に努めています。適応症例がございましたら、ペインクリニック外来に是非ご紹介ください。

皆様のお役に立てるよう努めてまいりますので、今後とも温かいご支援よろしくお願いいたします。

（文責 中井 隆博）



## 当院の外科では

# ヘルニア外来を開設いたします

当院の外科外来では、2012年より鼠径ヘルニアに対して腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術（TAPP法）を導入しました。その利点として創が小さいことがあります。通常1cm、5mm、5mmの3か所の傷で手術を行います。また、両側症例に対して同一の創で手術が可能です。さらに、鼠径部切開法に対して術後慢性疼痛が少ないことが挙げられます。入院期間も短く、1泊2日での手術が可能です。これらの利点から、当科での鼠径ヘルニア症例に対しては、全身麻酔が可能な方は全例腹腔鏡下での修復術を行っています。手術症例数は、2012年…16例、2013年…31例、2014年…41例と着実に増加しています。

今後ヘルニア外来を開設するとともに、患者さんにとって、より優しい手術を目指してまいりますので、よろしくよろしくお願いいたします。



お問い合わせ

ヘルニア外来（平成27年10月5日開設予定）毎週月曜日（予約制）13:30～16:00  
上記以外の曜日をご希望の場合は地域医療連携室へご相談ください。

## 第4回 高松市立病院学会のご案内

平成24年度から、高松市立3病院（高松市民病院、香川診療所、塩江分院）合同の『高松市立病院学会』を開催しております。

今年度からは、地域の医療機関の皆様にも特別講演を公開することにしたので、ご多用のことは存じますが、是非ご出席賜りますようご案内申し上げます。

**日時** 平成27年10月3日（土） 12時45分～16時45分

**場所** 香川県教育会館ミュージズホール  
高松市西宝町2丁目6番40号 ☎087-833-0013

**内容** 1 高松市立病院職員による演題発表  
2. **特別講演（14時15分～15時15分を予定）**  
演題：「医療安全と医療事故調査制度」  
講師：名古屋大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部  
教授 長尾 能雅 先生

**参加方法** 事前申込は不要です。直接会場にお越しください。（定員200名）

**お問い合わせ** 高松市民病院 地域医療連携室 担当 川口  
事務局総務課 担当 山浦  
TEL:087-834-2181（代表）

## 第4回 地域医療連携カンファレンス開催のお知らせ

### 特別講演

### 「進歩する形成外科手技： 一般診療に関連するトピックス」



**講師** 徳島大学大学院医歯薬学研究部

形成外科学分野 教授 **橋本 一郎 先生**

《講師プロフィール》

S63年 徳島大学医学部医学科卒業  
H11年 徳島大学医学部附属病院助手（形成外科）  
H15年 徳島大学医学部助手（感覚運動系病態医学講座・形成外科学）  
H17年 メルボルン大学マイクロサージャリー研究所、st Vincent病院  
H20年 徳島大学大学院准教授  
H26年 徳島大学大学院教授

**日時** 平成27年11月20日（金） 19:00～21:00

**場所** ロイヤルパークホテル高松 ロイヤルホール  
高松市瓦町1-3-11 ☎087-823-2222

**内容** 特別講演／意見交換会

尚、地域医療連携カンファレンス参加者は、日本医師会生涯教育制度の体験学習1単位、カリキュラムコード（1）（9）を取得となりますので、併せてご案内申し上げます。

# 平成27年9月以降の非常勤医師について(お知らせ)

9月以降、非常勤医師として以下の医師が勤務予定ですのでお知らせします。

診療科	氏名	所属病院	勤務日	初回
麻酔科	むらかみ ちあき 村上 千晶	徳島大学病院	毎週木曜日 8:30~17:15	9月3日
循環器内科	みやざきしんいちろう 宮崎晋一郎	高松赤十字病院	毎週木曜日 8:50~12:00	9月3日
	いとう ひろゆき 伊藤 浩敬	徳島大学病院	毎週金曜日 9:00~12:00	9月4日
	ひうら のりかず 日浦 教和	香川県立白鳥病院	毎週月曜日 14:00~16:30	10月5日(予定)
皮膚科	そがわ まいこ 祖川麻衣子	徳島大学病院	毎週木曜日 9:30~12:30	10月1日(予定)
	まちだ みお 町田 未央	徳島大学病院	毎週月曜日 13:30~17:00	10月5日(予定)

※皮膚科については、日により勤務時間が30分程度変更になる場合があります。

## 『七夕会』を開催しました

7月8日(水)に玄関ロビーにて、七夕会を開催しました。七夕会は、職員で構成する患者サービス向上委員会が、入院、外来患者さんに心安らくひとときを提供しようと実施したものです。

会場の玄関ロビーには、笹の木に職員手作りの飾り付けを行い、患者さんの願いごとが書かれた短冊を吊るして七夕飾りにしました。

当日は、市内のボランティアグループである「ボラえもん」による華麗なマジックショーや、オカリナと二胡による童謡「故郷」、NHK連続テレビ小説主題歌「希空(まれぞら)」などの演奏が披露され、患者さんは、響き渡る美しい音色やなじみ深いメロディーに合わせて手拍子を打ったり、体を揺らせたりしながら、じっくりと聴き入っていました。

今後も、ご病気の患者さんやその家族の“生きる力”を最大限に引き出せるよう、患者サービスに取り組んで参りたいと思います。



## 介護関連施設職員研修会を開催しました



### 第16回介護関連施設職員研修会を通して

7月23日(木)に『「知って」「備える」認知症』の演題にて、当院の認知症ケア専門士より41名の施設職員の方に講義を行わせていただきました。当日行ったアンケート調査より、「ゆっくり分かりやすい言葉で話しかける、昔話を聞くなどどんどん取り入れていきたい」「中核症状とBPSDとの関係を踏まえ対象者に対応していくことが大切だと理解した」「個別性のあるケアを続けたい」など多数のご意見をいただくことができました。ご参加ありがとうございました。



### 第17回介護関連施設職員研修会を通して

8月27日(木)に『見て学ぼう!嚥下機能と口腔ケア』の演題にて、当院の栄養サポートチームより23名の施設職員の方に講義を行わせていただきました。また、嚥下調整食の試食や造影検査と食事介助の様子を見学していただきました。当日行ったアンケート調査より、「個々に合わせて適切な介助をしていきたい」「今までは自己流だったので分かりやすかった」「食前食後の口腔ケアを個別にきちんと行い保湿もしっかりしたい」など多数のご意見をいただくことができました。ご参加ありがとうございました。